

監視の目的に合わせて最適なカメラを提案

狭い場所に設置したい

小型AIカメラ i-PRO mini



無線対応で、工事なしの容易な着脱ができる可搬式カメラ。不良率が高い製造ラインをモニタリングする際に、都度監視エリアを移動することができるので便利です。

広範囲を監視したい



全方位 AIカメラ

高性能魚眼レンズで360°全方位を撮影。カメラ側で歪み補正し、パノラマやダブルパノラマ、コリドーなど見やすいモードを提供。1台で広範囲を効率的に監視します。

AIを使いたい

ハイエンドAIカメラ



設置現場の環境に応じたAI学習が可能なAIアプリを搭載したカメラ。学習による検知対象の追加や検知精度の改善で、確度の高い対策立案と業務効率化を実現します。

詳細を確認したい



PTZカメラ

遠隔操作機能を持つカメラ。水平回転、垂直回転、拡大・縮小の操作が可能です。広範囲を自在に撮影できるため、リアルタイムのモニタリングに適しています。

遠くから撮影したい

IR LED高倍率ハウジング一体カメラ



業界最長レベル*のIR LED照明を搭載し、夜間でも約30m先の車両ナンバーを認識可能。主に入退場口の設置に最適。

※2024年11月現在。ハウジング一体ネットワークカメラにおいて（当社調べ）

広範囲を監視したい



ミリ波レーダー×AI PTZカメラ

広い構内を常時監視し、外周の異常をいち早く検知。ミリ波レーダーが動きを高精度に捉え、暗所や悪天候でも安定して稼働。PTZカメラと連携し、自動追尾と映像確認で警備を効率化。

エッジ記録型クラウドカメラサービス

i-PRO Remo.

大規模拠点または多拠点の遠隔監視

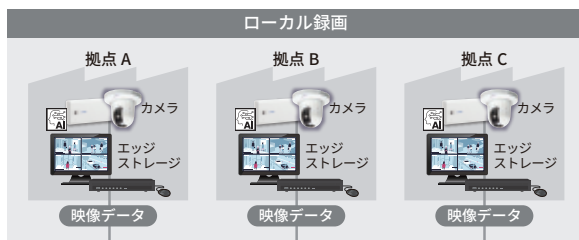
進化するAI 高いセキュア性能 日本品質

i-PRO Remo. は、録画データをクラウドではなく、エッジストレージ*の HDD に保存します。これにより、高額なクラウド利用料を抑え、トータルコストを削減できます。

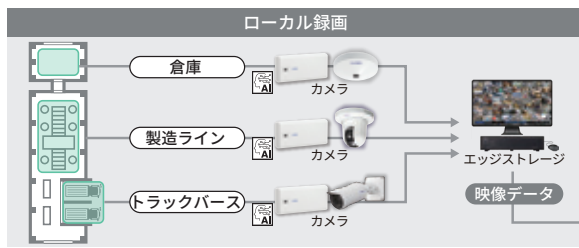
*エッジストレージは、カメラ映像を記録するだけでなく、カメラから受け取ったデータをクラウドサービスに送る役割も備えた機器です。

SCENE 1
多拠点監視

現場に行かずに、多拠点の映像をPCやスマホで確認、一括管理でき、本部などからの監視業務の工数を削減、省人化します。

SCENE 2
大規模拠点監視

エッジストレージ「EXシリーズ」であれば1台で最大128台のカメラ映像を記録できます。大規模な拠点全体の安全管理や作業状況を一括で効率よく監視できます

i-PRO
Remo.

※富士経済「DXを実現するセキュリティ関連システム・ソリューション市場の将来展望2025」
IPカメラ・NVR、2024年



i-PRO Remo. スマート工場

i-PROのセキュリティシステムが
製造現場DXを実現する

i-PROカスタマーコンタクト

i-PRO 株式会社

〒108-6014 東京都港区港南2丁目15番1号
品川インターシティA棟14階

https://i-pro.com/products_and_solutions/ja/surveillance/contact-us

●お問い合わせは...

※ 規格及び外観は改良により、予告なく変更させていただくことがありますのでご了承ください。

〈RP-0021-2510〉

潜むリスクを可視化し、安全性と運用効率を向上。

i-PROのAIセキュリティシステムが製造現場のDXを推進

提案 1 PLCプログラム変更はゼロ、簡単に映像監視 **PLC連携**

PLCのアラームをカメラで監視し、アラームに連動して映像を記録

カメラにアプリケーションを追加し、ドライブレコーダの様にアラーム発生前後の映像を記録できるようにすることで、アラーム発生時の画像を簡単に再生することができるため、原因究明の時間を短縮することができます。また、ヒヤリハットや事故時の実映像として教育資料としてもご利用いただけます。

システム構成図

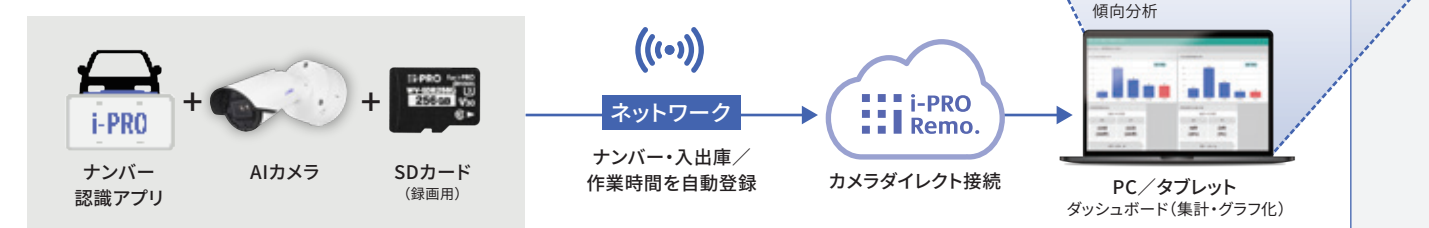


提案 2 トラック滞留時間の可視化 **タイムトラッキング**

入退場口の通過時刻やバース滞在時間を自動記録

トラックの入退場時間や作業時間をAIカメラが自動で記録するとともに、過去からの変化傾向や長時間滞在トラックの割合などをi-PRO Remo. Serviceのダッシュボード上にグラフで分かりやすく表示することができます。問題が見つかった時には、録画された映像を確認することで、具体的な課題解決に結び付けられます。

システム構成図



時間記録

傾向分析

提案 3 フォークリフトの事故防止

フォークリフトの走行を歩行者に注意喚起

AI現場学習アプリで現場に応じた検知対象を追加できるので、フォークリフトなどの特殊車両を検知し、走行エリアの安全対策をとることができます。



提案 5 業務効率化による人手不足対策

i-PRO Remo. による遠隔監視と統合管理

現場に行かずに、最大1000台のカメラ映像をPCやスマホで確認・一括管理できます。監視業務の負担を減らし、省人化にもつながります。エッジストレージ1台で最大128台分を記録でき、大規模拠点でも効率的に監視できます。



現場での監視(エッジストレージのモニター)



遠隔での監視(スマートフォン/PC)

提案 4 外周監視

広い構内の外周を、環境に左右されず常時モニタリング

レーダーが人や車両の動きを高精度に検知し、検知対象をPTZカメラが自動で追尾・撮影。昼夜や悪天候を問わず安定した検知と映像確認が可能となり、目視が届きにくいエリアでも異常の早期発見と対応につながります。



2025年12月以降発売

提案 6 構内の速度超過検知

高倍率ハウジング一体カメラによる規定速度超過車両を記録し、事故を防ぐ

30m先を時速60km^{*}で走る車のナンバープレートを識別できるため、構内速度を超過した車両を検知し警告できます。IR-LEDを照射することで夜間のナンバープレートも認識可能です。

※VV-S15301-Z1LN、VV-X15301-Z1LNのみ。ナンバー認識アプリケーションなどが必要



・大分501
わ 86-57